

会議の開催結果

1	会議の名称	市庁舎等の市政重要課題検討協議会
2	会議の開催日時	令和元年9月5日（木曜日） 12時35分から13時03分まで
3	会議の開催場所	さいたま市役所 議会棟3階 第1委員会室
4	出席者名	・委員 高柳俊哉、金井康博、伊藤 仕、高子景、小柳嘉文、松村敏夫、島崎 豊、西山幸代、神坂達成、小森谷優、神田義行 ・オブザーバー 吉田一郎、川村 準
5	欠席者名	なし
6	議題及び公開又は非公開の別	議題 ①市庁舎等の市政重要課題検討協議会の運営に関する申合せ（案）について ②その他 公開又は非公開の別：公開
7	非公開の理由	/
8	傍聴者の数	0名
9	審議した内容	・市庁舎等の市政重要課題検討協議会の運営に関する申合せ（案）について ・その他
10	問合せ先	議会局 議事調査部 調査法制課 電話番号 048-829-1758
11	その他	発言要旨、配布資料は別紙のとおり

(別紙)

令和元年9月5日開催 市庁舎等の市政重要課題検討協議会 発言要旨

議題1 市庁舎等の市政重要課題検討協議会の運営に関する申合せ(案)について

資料1 市庁舎等の市政重要課題検討協議会の設置について

資料2 市庁舎等の市政重要課題検討協議会の運営に関する申合せ(案)について座長から概要を説明し、全委員が了承。

議題2 その他

○今後の会議の進め方について

座長から、各会派にて協議すべき重要課題について検討後、項目を集約し、意見シート(市庁舎等の市政重要課題検討協議会の検討項目案)を提出してもらう旨を提案。令和元年9月18日(水)午後5時までに提出が可能であるか、各会派に諮る。

(伊藤委員)

区の在り方とか、そういった重要な課題を、なぜ今日明日で議論することになっているのか。議長のあいさつにも、大変重要な課題であり、一定のスピード感をもってとあった。そのスピード感をもつての意味について説明してほしい。

(島崎委員)

それぞれの会派の代表者が集まって開かれる会議は、何かを決定する場ではないと理解している。この市庁舎等の市政重要課題検討協議会で課題を出したり、スケジュール感をどうするのかを決めるのではないか。最初から9月18日と決まっていると、誰が決めたのかということになる。スケジュール感を含めて、そういうことはこの市庁舎等の市政重要課題検討協議会で決めるものではないのか。

(高子委員)

他の委員会でもあるが、座長にある程度決めてもらわないと、議論できない面もある。座長から一つの案が示された中で、この案通りに意見シートを提出できるのか、提出できないのかという意見を各会派が出すのに一つの目安になる。この日程で意見シートを提出できるのかを、まず、各会派から意見を聞いていただいた方がよいのではないか。少なくとも自民党真政は、9月18日には提出できる。

(西山委員)

民主改革は、この日程で提出できる。

(神坂委員)

出されたスケジュールに則って、進めていく。

(神田委員)

令和元年9月定例会中あたりに、執行部から本庁舎整備の検討に係る調査結果が出てくること、市庁舎等の市政重要課題に関する特別委員会がどの時点で設置されるかということ踏まえても、令和元年9月定例会くらいに一定の方向性を出す必要があるというのが会派の考え方で、その点でいうと、会派としては9月18日で対応できる。

(島崎委員)

最大限、9月18日までに意見シートを提出する努力はするが、必ず提出しますということは、約束ができない。会派の中で、9月18日は厳しいという意見が出るようであれば、また相談する。

○次回の会議について

次回の日程について協議。

(吉田委員)

市庁舎等の市政重要課題検討協議会だから、仮に9月18日に意見シートがそろわなかったとしても、市庁舎のことはこの場で協議していくということによいか。9月18日に意見シートがそろえば、市庁舎に加えて、プラスアルファで問題を取り上げていくという理解によいか。9月18日までに意見シートをそろわなくても、とりあえず市庁舎のことはスピード感をもって進めていくと理解してよいか。

(高柳座長)

市庁舎等を含めた課題があると思うので、そういった課題を出していくための協議会である。

(吉田委員)

確認しておきたいが、一つの会派でも意見シートを提出しないところがあれば、ここは何も協議をしない場になるのか。

(高柳座長)

そういうことではない。

(神田委員)

9月18日の提出を目標として行うが、多少遅れる場合は、座長と調整してもらえればよいので、一応、それぞれが意見シートを提出した段階で協議を始めるとするのが筋だろう。

(高柳座長)

次回のことを考えておきたい。9月24日の予算委員会終了後の午後とか9月25日の午前中、日程だけ確保していただけると助かるが、皆様、どちらがご意向としてはよろしいか。

(小森谷委員)

9月18日に提出されたものについては、各会派に周知した上で、次に集まるという考えでよいのか。

(高柳座長)

そのようにさせていただきたいと思っている。できれば、9月18日までに意見シートがそろっているようであれば、資料というかたちで各委員の皆様へ速やかにお配りし、それをお持ちいただいて協議、議論をしていく方向で進めるのが本来のあり方かと思うため、そのような形でできればしたいと思っている。次回の会議は、24日の大都市行財政将来ビジョン特別委員会の後を目安にして午後3時頃になるかと思うが、よろしいか。

(各委員)

了承した。

(高柳座長)

時間等は取っておいていただき、通知については、状況を見ながら事務局から送付する。

・次回

令和元年9月24日(火) 大都市行財政将来ビジョン特別委員会終了後